

議 会 要 覧

令和6年5月（2024）



バンビィ

（イメージキャラクター）

あいつばんげまち
福島県河沼郡会津坂下町議会

会津坂下町議会事務局

〒969-6592

福島県河沼郡会津坂下町字市中三番甲 3662 番地

TEL : 0242-84-1507 FAX : 0242-83-1361

URL : <https://www.town.aizubange.fukushima.jp/>

E-MAIL : gikai@town.aizubange.fukushima.jp



会津坂下町民憲章

わたくしたちは、美しい自然のなかにはぐくまれ、未来に向かってたくましく生きる会津坂下町民です。

わたくしたちは、先人のすぐれた心をうけつぎ、町民としての自覚と誇りをもって協力し、平和で希望にみちたまちづくりのために町民憲章を定めます。

一、自然を愛し、緑豊かな美しい

まちをつくりましょう。

一、互いに助け合い、心のふれあう

まちをつくりましょう。

一、健康で働き、活力ある

まちをつくりましょう。

一、きまりを守り、明るく住みよい

まちをつくりましょう。

一、教養を深め、文化の香り高い

まちをつくりましょう。

昭和六十年八月一日制定

町の鳥「鶯」



町の木「桜」



町の花「菊」



会津坂下町民歌

堀 新三郎 作詞

たなか ゆきを 補作詞

渡部 實 作曲

山田 年秋 編曲

一、緑なす 山裾の

会津盆地は 風薫る

平和を誇り 希望に燃えて

我等町民 幸せつくる

ああ、ふるさと 会津坂下町

二、うまや路の 面影浮かべ

阿賀の流れは 水清し

瑞穂の波も 黄金に揺らぎ

我等町民 豊かに榮ゆ

ああ、ふるさと 会津坂下町

三、歌声は 高らかに

響く磐梯 飯豊山

自然を愛し 融和を胸に

我等町民 未来を語る

ああ、ふるさと 会津坂下町

まえがき

この「会津坂下町議会 議会要覧」は、町議会について理解を深めていただくために、会津坂下町議会の構成及び活動内容をまとめたものです。皆様にとって身近な議会となるよう努めてまいります。

議長挨拶



日頃より会津坂下町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、社会においては3年程続いた新型コロナウイルスの蔓延が落ち着きを見せ、日常を取り戻しつつあった中、国際情勢の影響による物価高騰が引き起こされました。また地域においては人口減少に歯止めがかからず、高齢化の影響による人手不足や事業継承の課題など、解決しなければならない課題が山積しております。町議会といたしましても、町民福祉の向上のため、これら課題に真摯に取り組んでまいります。

今回の議会要覧は、令和5年中の議会の状況及び活動内容を掲載しております。より多くの皆様に議会活動を理解していただく一助となれば幸いです。令和6年4月より議会が改選され新体制となりました。町民の皆様の声を、より一層町政に反映させるよう、議会内の仕組みを整え、二代表制を体現できる議会を確立してまいります。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

会津坂下町議会議長 赤城 大地

目 次

1. 会津坂下町の概要	4
2. 議長・副議長	5
3. 議員名簿	5
4. 議会運営委員会	6
5. 常任委員会	6
6. 特別委員会	6
7. 協議の場	7
8. 本会議開催状況	7
9. 委員会開催状況	7
10. 議案等の審議状況	8
11. 議事経過・概要	9
12. 請願・陳情の審査	10
13. 議員提出議案・決議	12
14. 一般質問	12
15. 議会活動	15
16. 令和6年度一般会計予算及び議会費	16
17. 資料（歴代正副議長、町執行部）	19

1. 会津坂下町の概要

○町の立地・町名の由来

会津盆地の西部に位置し、中心部を国道49号が横断し、南部を磐越自動車道が走り会津坂下ICが設置されています。また、東には阿賀川、西は只見川が流れ、昔から交通の要所となっています。

面積は91.59km²、東西11km、南北14kmで、会津若松市・湯川村・喜多方市・西会津町・柳津町・会津美里町にそれぞれ接しています。

町名の由来は、アイヌ語の「バツケ（坂の下）」がなまったものとする説のほか諸説あります。また、室町時代の文明7年（1475年）に栗村と番下村を併せ「坂下村」と改めた記録もあります。



○町の自然・気候

標高は175～450mで、会津盆地の豊かな水と農地から良質米を産し、アスパラガス、キュウリ、リンゴ、花き、そば等の栽培が盛んです。

気候は日本海側内陸性気候に属し、盆地特有の寒暖差が大きく、夏は暑く冬は寒く積雪も1mに達することがあります。

○町の歴史・沿革

西部丘陵地には、古代先住民の遺跡が多数分布し、西暦540年の仏教伝来の言い伝えや古墳群から、古くから文化が栄えていたことが伺えます。

中・近世は、恵まれた水陸の交通網により宿場町の形態を整え、物資の集散地として栄えました。

昭和30年には旧坂下町を中心に若宮村・金上村・広瀬村・川西村・八幡村の1町5村が合併し、昭和35年の境界変更により高寺地区が高郷村（現在の喜多方市）から編入され現在に至っています。

令和6年4月1日現在の人口（外国人を含む）

	総人口	男	女	世帯数
人数・世帯数	14,403 人	7,007 人	7,396 人	5,844

2. 議長・副議長

令和6年4月5日の第2回臨時会において議長・副議長の選挙を執行した結果、以下の議員が当選し、就任しました。

	氏 名	任 期
議 長	赤 城 大 地	令和6年4月5日～令和8年4月4日
副議長	山 口 享	

※議長及び副議長の任期は、議員の任期による。(法 103)

※正副議長の任期について、1期2年とし再任は妨げない。(先例集 125)

3. 議員名簿

任期：令和6年4月1日～令和10年3月31日

議席	氏 名	常任委員会	所 属	当選回数
1	高 久 敏 明	◎総務産建	無所属	1
2	五十嵐 孝 子	文教厚生	無所属	1
3	目 黒 克 博	○総務産建	無所属	2
4	物 江 政 博	◎文教厚生	無所属	3
5	横 山 智 代	総務産建	日本共産党	3
6	小 畑 博 司	文教厚生	無所属	4
7	佐 藤 宗 太	総務産建	無所属	4
8	五十嵐 正 康	総務産建	無所属	4
9	青 木 美貴子	文教厚生	無所属	4
10	五十嵐 一 夫	文教厚生	無所属	7
11	水 野 孝 一	総務産建	無所属	8
12	酒 井 育 子	○文教厚生	無所属	8
13	山 口 享	文教厚生	無所属	4
14	赤 城 大 地	総務産建	無所属	3

◎印：委員長 ○印：副委員長 14番：議長 13番：副議長

年齢・性別内訳

区分	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計
男	1	1	1	4	3		10
女			1	2		1	4
計	1	1	2	6	3	1	14

(最年少：33歳 最年長：83歳 平均年齢：63歳)

4. 議会運営委員会

議会運営委員会（4名）	
委員長	五十嵐 正 康
副委員長	青 木 美貴子
委員	高 久 敏 明（総務産業建設常任委員会委員長）
委員	物 江 政 博（文教厚生常任委員会委員長）

※議長、副議長も出席して発言することができる。（会津坂下町議会運営委員会規程第6条）

5. 常任委員会

総務産業建設常任委員会（7名）			
委員長	高 久 敏 明		
副委員長	目 黒 克 博		
委員	横 山 智 代	佐 藤 宗 太	五十嵐 正 康
	水 野 孝 一	赤 城 大 地	

※所管：総務課、政策財務課、建設課、産業課、庁舎整備課、出納室の分掌に属する事項、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項（会津坂下町議会委員会条例第2条第1項）

文教厚生常任委員会（7名）			
委員長	物 江 政 博		
副委員長	酒 井 育 子		
委員	五十嵐 孝 子	小 畑 博 司	青 木 美貴子
	五十嵐 一 夫	山 口 享	

※所管：生活課の分掌に属する事項及び教育委員会の所管に属する事項（会津坂下町議会委員会条例第2条第2項）

※両委員会とも任期は2年とする。（会津坂下町議会委員会条例第3条）

6. 特別委員会

広報広聴特別委員会（5名）			
委員長	山 口 享（※副議長は委員長となる（先例集80））		
副委員長	目 黒 克 博		
委員	五十嵐 孝 子	物 江 政 博	佐 藤 宗 太

※その他

慣例として、当初予算の審査時（第1回定例会中）には、全議員14名による「予算特別委員会」が、決算の審査時（第3回定例会中）には、監査委員を除く議員13名による「決算特別委員会」が、その都度設置されている。

7. 協議の場

協議の場とは、本会議、委員会以外で、会議の運営に関して協議を行うための公の会議のことをいいます。

議会全員協議会（14名）				
高久敏明	五十嵐孝子	目黒克博	物江政博	横山智代
小畑博司	佐藤宗太	五十嵐正康	青木美貴子	五十嵐一夫
水野孝一	酒井育子	山口享	赤城大地	

※その他

会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員	五十嵐一夫	水野孝一
監査委員（議会選出）	小畑博司	

8. 本会議開催状況（令和5年）

会議名	会期等			一般質問者	傍聴者延人数
	期間	日数	会議日数		
第1回定例会	3月2日～3月16日	15日間	7日間	8人	42人
第2回定例会	6月8日～6月16日	10日間	5日間	8人	40人
第3回定例会	8月31日～9月13日	14日間	7日間	9人	23人
第4回定例会	12月7日～12月15日	9日間	5日間	8人	42人
第1回臨時会	1月26日	1日間	1日間		4人
第2回臨時会	4月28日	1日間	1日間		
第3回臨時会	11月9日	1日間	1日間		
第4回臨時会	11月27日	1日間	1日間		

9. 委員会開催状況

区分	委員会名	開催日数	備考
常任委員会	総務産業建設	7日間	内閉会中 3日
	文教厚生	4日間	内閉会中 0日
議会運営委員会	議会運営	20日間	内閉会中 11日
特別委員会	広報広聴	15日間	内閉会中 11日
	予算／決算	6日間	内閉会中 0日
その他協議の場	議会全員協議会	16日間	内閉会中 9日

10. 議案等の審議状況

		第1回 定例会	第2回 定例会	第3回 定例会	第4回 定例会	第1回 臨時会	第2回 臨時会	第3回 臨時会	第4回 臨時会	第5回 臨時会	第6回 臨時会	計
町長提出議案	専決条例		1									1
	専決予算						2					2
	条 例	11	1	1	3				1			17
	予 算	16	8	7	6	2	1	1	8			49
	決 算			8								8
	そ の 他	3	11	5			1	1				21
	合 計	30	21	21	9	2	4	2	9	0	0	98
結果	承 認		1				2					3
	認 定			8								8
	可 決	28	10	10	9	2	2	2	9			72
	同 意	1	10	1								12
	答 申	1		2								3
	不 認 定											0
	撤 回											0
	否 決											0
	合 計	30	21	21	9	2	4	2	9	0	0	98
議員提出議案	条 例	1			2							3
	規 則											0
	意 見 書											0
	決 議											0
	そ の 他	1	3	2	2							8
	合 計	2	3	2	4	0	0	0	0	0	0	11
結果	可 決	2	3	2	2							9
	否 決											0
	継続審査				2							2
	合 計	2	3	2	4	0	0	0	0	0	0	11
請願	提出件数	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	5
	採 択	1	1	2								4
	不 採 択		1									1
	継続審査											0
陳情	提出件数	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	採 択				2							2
	不 採 択											0
	継続審査											0

1 1. 議事経過・概要

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第 1 回 定例会	15 日間	3 月 2 日	14 人	招集日	町長提出議案の説明
		3 月 6 日	14 人	一般質問	5 人登壇
		3 月 7 日	14 人	一般質問	3 人登壇
		3 月 8 日	14 人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況の報告
		3 月 10 日	14 人	予算委員会	一般会計分について審査
		3 月 14 日	14 人	予算委員会	特別会計分について審査
		3 月 16 日	14 人	最終日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第 2 回 定例会	9 日間	6 月 8 日	14 人	招集日	町長提出議案の説明
		6 月 12 日	14 人	一般質問	5 人登壇
		6 月 13 日	14 人	一般質問	3 人登壇
		6 月 14 日	14 人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況の報告
		6 月 16 日	14 人	最終日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第 3 回 定例会	14 日間	8 月 31 日	14 人	招集日	町長提出議案の説明
		9 月 4 日	14 人	一般質問	5 人登壇
		9 月 5 日	14 人	一般質問	4 人登壇
		9 月 6 日	14 人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況の報告
		9 月 8 日	13 人	決算委員会	一般会計分について審査
		9 月 11 日	13 人	決算委員会	特別会計分について審査
		9 月 13 日	14 人	最終日	提出議案の採決

※決算特別委員会には、議会選出監査委員は出席者として含めない。

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第4回 定例会	9日間	12月7日	14人	招 集 日	町長提出議案の説明
		12月11日	14人	一 般 質 問	5人登壇
		12月12日	14人	一 般 質 問	3人登壇
		12月13日	14人	常任委員会	所管議案審査、進捗状況報告
		12月15日	14人	最 終 日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第1回 臨時会	1日間	1月26日	13人	普通交付税の追加交付等に伴う補正予算等の 審議	
第2回 臨時会	1日間	4月28日	14人	専決処分の報告（損害賠償の額の決定）につい て等	
第3回 臨時会	1日間	11月9日	14人	和解について等	
第4回 臨時会	1日間	11月27日	13人	県人事委員会勧告による職員の給与の改定等	

12. 請願・陳情の審査

(1) 請願

受理 年月日	件名	提出者	紹介議員	付託 委員会	結果
第1号 2月10日	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出請願書	日本労働組合総連合会福島県連合会両沼地区連合会 議長 青木和久	小畑博司	総務 産業 建設	採択
第2号 5月25日	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	福島県教職員組合中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合両沼支部 支部長 星 和雄	横山智代	文教 厚生	採択

第 3 号 6 月 9 日	新庁舎建設に関する請願	会津坂下町の街づくりを考える会 代表 猪俣恒雄	五十嵐一夫	総務 産業 建設	不採択
第 4 号 8 月 21 日	地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書	日本労働組合総連合会福島県連合会 両沼地区連合会 議長 青木 和久	小畑博司	総務 産業 建設	採択
第 5 号 8 月 24 日	国民皆保険制度の象徴でもある現行の健康保険証の存続を求める請願について	会津の大地と健康を守る会 代表 千葉 親子		文教 厚生	採択

(2) 陳情

受理 年月日	件名	提出者	付託委員会	結果
第 1 号 11 月 20 日	すべての医療・介護従事者の処遇改善と人員増を求める陳情	福島県医療労働組合連合会 執行委員長 高橋勝行	文教厚生	採択
第 2 号 11 月 20 日	健康保険証廃止の中止を求める陳情書	福島県社会保障推進協議会 会長 佐藤和久	文教厚生	採択

- 陳情で郵送のものは、受理せず議長預かりとし、写しを議員に配布する。(先例集 92)
- 請願・陳情の受理は、告示前 2 日前、正午までとする。ただし、土日・祝日は日数に含まない。(先例集 91)
- 本会議開会日の翌日、正午までに提出されたもので、急を要すると認められるものは、一般質問 2 日目に各常任委員会に付託する。(先例集 92)
- 自分の所属する常任委員会に付託が予想される場合は、常任委員会の公正な審査の確保上から請願書の紹介議員には原則としてならない。(先例集 93)
- 委員会報告における請願・陳情の審査経過と結果の報告は各委員長が行う。なお、各委員会において、継続調査となったものについては、本会議での報告を省略して、継続審査の申し出をする。(先例集 96)
- 請願は、会期の最終日に採決する。(先例集 100)

1 3. 議員提出議案・決議

区分	議員提出	件名	議決日	結果
第 1 回 定例会	第 1 号	会津坂下町議会の個人情報の保護に関する 条例	3 月 2 日	可決
第 4 回 定例会	第 2 号	会津坂下町議会議員の請負の状況の公表に 関する条例	12 月 15 日	可決
	第 3 号	会津坂下町こども子育て基本条例		継続審査
	第 4 号	会津坂下町こども子育て基金条例		継続審査

1 4. 一般質問

- 一般質問の通告受付期間は、定例会開催日の 1 5 日前の午前 8 時 3 0 分から 1 4 日前の正午までとし、本人が持参提出する。(規則 61) (先例集 59)
- 所属常任委員会関係の質問は、原則としてなるべくしないものとする。(先例集 63)
- 一般質問の時間は、質疑答弁を含め一人 5 0 分とし、質問回数は制限しない。(先例集 67)
- 議会を代表しての一般質問は、議会総意での懸案事項があった場合開催する。(平成 3 1 年第 1 回定例会より導入 先例集 71)

第 1 回定例会

番号	議員名	要 旨
1	赤城大地	新庁舎建設位置や旧坂下高校跡地の利活用議論において、都市計画あるいは用途地域設定の見直しの議論が先決と考えるが町の見解は 実質的な人・農地プラン（地域計画）の策定、今後の展望について パートナーシップ制度導入の見解について 若者による地域づくり推進事業について、令和 5 年度以降の展望 小中学校、幼稚園におけるコロナ対策の緩和について、どのように実施していくのか
2	五十嵐一夫	坂下高校統合後の旧坂下高校生への支援について 移住・定住・交流人口の拡大対策について 県有地取得は必要か。取得するなら無償譲渡を 高齢者のサロン事業へ積極的に取り組み
3	横山智代	移住定住人口対策について 「隠れ教育費」について 町指定「ゴミ袋」について
4	蓮沼文明	障がい者等福祉事業について 地域おこし協力隊活用事業について 都市公園の整備促進事業について
5	小畑博司	新庁舎建設はわかりやすく進められているか 保育料の大幅な引き上げは、時代に逆行しているのではないかと 農業振興で町を活性化せよ

6	渡部正司	子育て支援について 旧坂下高校利活用について 旧厚生病院跡地について
7	佐藤宗太	次年度予算編成について 教育環境について 当町国有林に埋設されている枯葉剤（『2,4,5-トリクロロフェノキシ酢酸』を含む）の対応をどのように考えているか 地域おこし協力隊制度の有効活用について 道の駅あいづ湯川・会津坂下について
8	目黒克博	定住人口対策について 街なか賑わい創出事業について

第2回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	新庁舎建設位置について 只見線全線開通後の課題と取り組みについて
2	横山智代	学校給食費の無償化について 5類移行後のコロナ対策について 農業政策について
3	蓮沼文明	障がい者等福祉事業の推進について ばんげひがし公園町民プールの利用促進について 町の観光案内板の問題点について
4	目黒克博	街なか賑わい創出事業について 高齢者雇用のサポートについて 企業誘致について
5	小畑博司	あらゆるゴミを資源にしよう 教育現場はどうなっているか 安全・安心な食糧生産を継続する・発展させる努力を町民の力で実現しよう
6	渡部正司	まちづくりビジョンについて 障がい者等の選挙支援について
7	佐藤宗太	外郭団体のあり方について 福祉行政について 環境行政について
8	酒井育子	町長の施政（姿勢）について あたらしいまちづくり元年として、福祉のまち・子育て日本一のまち・あたたかいまちづくりを目指しては

第3回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	空家対策 都市計画道路（街路）と用途地域の考えについて 公衆トイレ・施設トイレ改修の取り組み姿勢を問う
2	横山智代	教育行政について 「ごみ処理基本計画」について
3	蓮沼文明	障がい者等福祉事業の推進について スポーツ振興事業の推進について 町内道路の安全性確保及び整備事業について
4	赤城大地	古川町政2期目以降のまちづくりのビジョンと重点施策について 都市計画行政について 本町でのインフラ維持整備についてどのような変化や対応が見込まれインフラメンテナンス市区町村長会議への参加意思について 町独自の子育て関連施策について、今後どのような拡充を行っていくのか 孤独死防止の取り組みについての見解と展望
5	小畑博司	春日八郎をもっと活用しよう 持続可能な農業政策を展開せよ 住民が楽しくなる中心市街地づくりを推進しよう
6	目黒克博	医療費の負担軽減について 休日当番医の案内について コロナ感染症対策について 当町ゴミ管理について
7	渡部正司	広報・広聴について
8	佐藤宗太	高齢者が生きがいをもって生活できる地域づくりについて 景観を活かしたまちづくりについて
9	物江政博	教育行政について 公務員の副業について

第4回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	坂下の洪水は南からの氾濫水に備えよ 町賑わいのために、来年度の事業として取り組むことを求める 厚生病院跡地の砒素除去計画を町民に示せ
2	青木美貴子	子育て支援について 人口減少について 空き家対策について

3	蓮沼文明	障がい者福祉について 町商業施設の振興について 生成 A I（人工知能）について
4	小畑博司	農業の活性化によるまちづくりを進めよう 介護現場への早急な内部通報システム設置の検討や、関係者による現状の共有が必要ではないか
5	横山智代	町民生活に対する経済対策を伺う 「ゴミ処理基本計画」について
6	目黒克博	町公衆トイレ管理について まちづくり計画について 当町の広報拡大で町の活性化を図ろう 当町の防災設備について
7	佐藤宗太	次年度予算編成について まちづくりについて 農業行政について 教育行政について
8	渡部正司	行政区要望と新庁舎建設について

15. 議会活動

(1) 議員研修等

月日	研修会名	講師	研修内容
10月23日	県町村議会議員 研修会	東京大学大学院 教授 金井 利之氏 他	議会改革・議会活性化のための議員活動 自治体議員は自治体議会をどのように取り扱って行くべきか

(2) ばんげ未来トーク

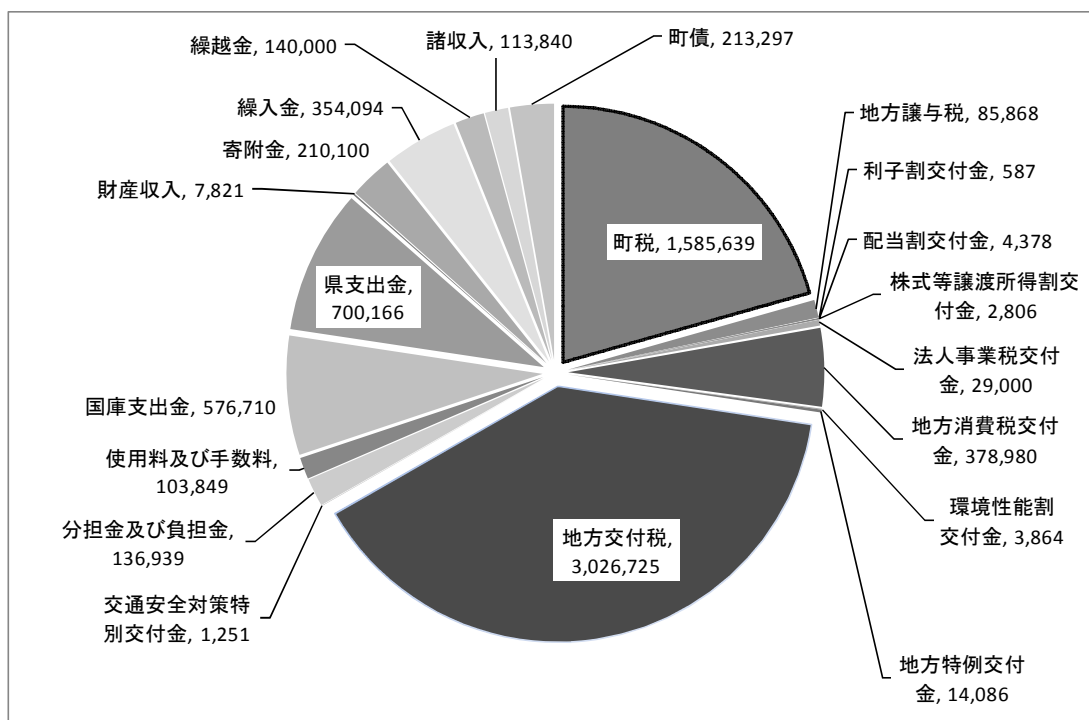
月日	テーマ	参加者	担当常任委員会
4月27日	意見交換会	障がいを持つ子の母親	文教厚生
11月17日	議会の広報・広聴について	区長自治会長	

(3) 常任委員会等行政視察

常任委員会	月日	研修先	研修内容
総務産業建設	7月4日～6日	福岡県 鞍手町 福岡県 大木町	新庁舎建設 地域をつなぐ循環型社会のまちづくり
文教厚生	7月26日～28日	秋田県東成瀬村 山形県鶴岡市 新潟県胎内市	学力向上に向けた取り組み 消化ガス発電事業、再生可能エネルギー 部活動地域移行

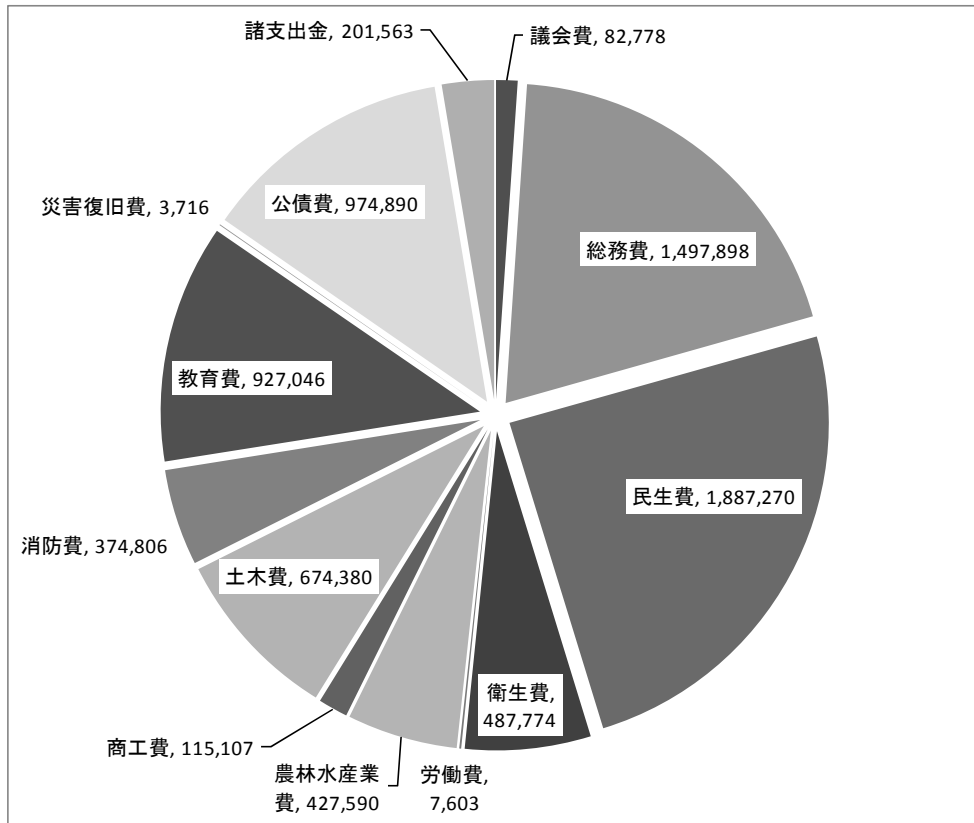
16. 令和6年度一般会計予算及び議会費

令和6年度 一般会計当初予算（歳入）



費目	予算額(千円)	割合(%)
町税	1,585,639	20.62
地方譲与税	85,868	1.12
利子割交付金	587	0.01
配当割交付金	4,378	0.06
株式等譲渡所得割交付金	2,806	0.04
法人事業税交付金	29,000	0.38
地方消費税交付金	378,980	4.93
環境性能割交付金	3,864	0.05
地方特例交付金	14,086	0.18
地方交付税	3,026,725	39.36
交通安全対策特別交付金	1,251	0.02
分担金及び負担金	136,939	1.78
使用料及び手数料	103,849	1.35
国庫支出金	576,710	7.50
県支出金	700,166	9.10
財産収入	7,821	0.10
寄附金	210,100	2.73
繰入金	354,094	4.60
繰越金	140,000	1.82
諸収入	113,840	1.48
町債	213,297	2.77
歳入合計	7,690,000	100.00

令和6年度 一般会計当初予算（歳出）



費目	予算額(千円)	割合(%)
議会費	82,778	1.08
総務費	1,497,898	19.48
民生費	1,887,270	24.54
衛生費	487,774	6.34
労働費	7,603	0.10
農林水産業費	427,590	5.56
商工費	115,107	1.50
土木費	674,380	8.77
消防費	374,806	4.87
教育費	927,046	12.06
災害復旧費	3,716	0.05
公債費	974,890	12.68
諸支出金	201,563	2.62
予備費	27,579	0.36
歳出合計	7,690,000	100.00

【議会費の主な内容】

名称	予算額(千円)	内容
議会の広報広聴充実事業	1,571	議会だよりの印刷費用
会議録調製業務	623	本会議における会議録の調整に要する費用
議員共済会負担金	10,830	議員年金制度廃止に伴う経過措置としての共済給付金の給付に要する費用
費用弁償・研修旅費等	2,169	会議出席時の費用弁償及び視察研修等の旅費等

令和6年度 議会費当初予算

(単位：千円)

節 区 分	金 額	説 明
1 報 酬	38,532	議 長 月 299 年額 3,588 副 議 長 月 242 年額 2,904 常任委員長（3人） 月 227 年額 2,904 議 員（9人） 月 221 年額 23,868
2 給 料	8,971	職 員（2人）
3 職 員 手 当 等	16,674	議 員、職 員
4 共 済 費	10,830	共済掛金負担金
7 報 償 費	201	報償金 124 議員改選記念写真等 77
8 旅 費	2,169	費用弁償 268 研修旅費 1,356 普通旅費 545
9 交 際 費	350	議長交際費
10 需 用 費	2,123	消耗品費 388 印刷製本費 1,264 燃料費 87 修繕料 50
11 役 務 費	110	広告料 58 手数料 11 自動車損害保険料（議長車） 65
12 委 託 料	623	会議録調製業務 623
13 使用料及び賃借料	760	駐車場 10 賃借料（議長車リース代） 750
18 負担金補助及び交付金	1,435	両沼地方町村議会議長会 1,212 議員共済会 210 非常勤職員公務災害補償組合 13

1 7. 資料（歴代正副議長・町幹部）

年度	議長	副議長	町長	助役(～H19.3.31) 副町長	教育長
昭和30	広木 三郎次	佐藤 弥三次	佐藤 金三郎	石田 功	松田 重吉
31～32	賀川 常盛	廣木 徳三郎	〃	〃	〃
33～34	〃	長谷川 庄平	〃	〃	〃
35～36	長谷川 庄平	五十嵐 賢吉	〃	〃	〃
37	〃	赤城 勝良	〃	〃	〃
38	〃	〃	〃	〃	〃
	赤城 勝良	佐藤 菊次郎			藤山 秀雄
39～41	五十嵐 賢吉	〃	〃	〃	〃
42	〃	〃	二瓶 喜元	〃	〃
43	〃	小池 昭男	〃	高橋 宏次	〃
44～45	〃	〃	〃	〃	〃
46	平野 睦雄	〃	〃	〃	〃
					生江 等
47～48	矢沢 昭七	渡部 久	〃	〃	〃
49	佐藤 菊次郎	広木 久弥	〃	〃	〃
50	〃	〃	菊地 行雄	〃	〃
51～52	渡部 久	小池 健男	〃	三橋 貞男	〃
					阿部 浩
53～54	小池 健男	丸山 豊美	〃	〃	〃
55～58	山口 林助	斎藤 善弘	〃	〃	〃
59～60	〃	鈴木甲子郎	〃	大竹 博	〃
					佐藤 聰
61	稲垣 浩平	五十嵐 進	〃	〃	〃
62	〃	〃	山口 林助	〃	〃
63～平成元	〃	土井 昭	〃	〃	〃
2～3	〃	新井田 忠	〃	〃	〃
4～5	〃	大竹 学	〃	宇内 貞男	〃
					芦沢 健
6～7	堀 新平	中島 隆一	〃	〃	〃
8～9	〃	佐藤 浩平	〃	〃	〃
10	青木 正昭	成田 庄一	〃	〃	〃
11	〃	〃	竹内 昶俊	大平 正芳	〃
12～13	〃	高橋 勝明	〃	〃	高久 庄三
14～15	齋藤 文英	小林 昭一	〃	安藤 正	〃
16～17	〃	〃	〃	佐賀 勝	〃
18	渡部 三郎	水野 孝一	〃	沼木 裕	〃
19	〃	〃	〃	〃	堀 幸一郎
20～21	小林 昭一	千葉 親子	〃	〃	〃
22	〃	古川 庄平	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
	成田 庄一	水野 孝一			佐藤 玄
24	齋藤 善平	五十嵐一夫	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	〃
			齋藤 文英	日下 亮	〃
26～29	古川 庄平	猪俣 恒雄	〃	〃	〃
30～令和元	〃	〃	〃	〃	鈴木 茂雄
2	水野 孝一	青木美貴子	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃
			古川 庄平	板橋 正良	〃
4	〃	小畑 博司	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃	〃	〃
6	赤城 大地	山口 享	〃	〃	〃